

9月・10月の催し物

紙の博物館

☎ 893-0886

- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日
(ただし、祝日は開館し翌日休館)

- 販売コーナーは、入場無料です。
- 購入日から1年間、何度でも入場できるお得な年間観覧券(1,500円)販売中
- ホームページが新しくなりました。
<http://kamihaku.com/>

○リチャード・アンセル展
日本の空を飛んだ飛行機画
明治~大正~昭和初期
9月13日(土)~9月23日(火)
航空技術とファインアートを学んだ後、81年来日し、現在は仁淀川町に在住のリチャード・アンセルさん(英国出身)の高知で初となる展示会です。
人類が宇宙を目指す昨今、「日本で初めて飛行機が飛んだのは?」と原点に立ち返り、日本の航空黎明期から発展期にかけて、実際に日本の空を飛んだ飛行機を5つの角度からコンピューターで描いた飛行機画のプリント、絵葉書、紙飛行機などを展示します。

○70歳を過ぎても方向の見えぬ男の作品展
~ほのおんちゃんギャラリー~
9月13日(土)~9月28日(日)
「ほのおんちゃん」こと池上志朗さんが水彩画・グラフィック作品など約40点を展示します。似顔絵コーナーもあります。(作家在廊時)

○エコな作品展
9月17日(水)~10月5日(日)
「かば工房」小田英子さんが、貝殻・小枝・木の実などの自然素材を使って作った作品を展示販売します。

ギャラリー・コパ

☎ 893-1200

- 開館時間 9:00~17:00

○初秋のちよっとお洒落な手作り
IRO・色展
9月3日(水)~9月6日(土)
南の風グループの手作り愛好家5人による展示会です。ちよっとお洒落な普段着をテーマに天然素材・着物素材の洋服・布小物類、染物、木工細工アクセサリーなど合わせて約180点を展示販売します。

○備前焼 吉延真一 本山直義 作陶展
9月12日(金)~9月16日(火)
岡山県備前市の同期による作陶展です。器の美、使い易さを追求した食器、酒器、壺、花器など約400点を展示販売します。

○古布・着物リメイク・手づくり展示即売
9月27日(土)~9月30日(火)
高知市、井本さんご夫婦の展示会です。古布や着物で作った世界に一つしかないリメイク洋服に油画、水墨画、焼物など約300点を展示販売します。

○ももたろうの生活骨董・リメイク服展
10月4日(土)~10月7日(火)
松山市、ももたろうの展示会です。古いお道具、タンス、布などを今、おしゃれに使っていただきたいと、生活骨董・古布・リメイク洋服など約300点を展示販売します。

○お陰様で元気です!170歳夫婦展
10月11日(土)~10月13日(月)
夫婦共に85歳の佐川町、松皮さんご夫婦の展示会です。こけ玉や盆栽のほか、長年夫婦で収集した骨董品など合わせて約150点を展示販売します。



高知国際版画トリエンナーレ展あれこれ



第8回高知国際版画トリエンナーレ展(2011年10月8日~11月20日)

第8回展は、前回までに定着した開催時期からの変更と未曾有の東日本大震災の影響もあり、応募者、作品数ともに激減しました。しかし、作品のレベルは大変高く181点の作品が入賞、入選となりました。

また、版画文化の向上にあわせて、土佐和紙の振興を図ることも目的の一つとして誕生した「高知国際版画トリエンナーレ展」ですが、8回展では入選作品の内、和紙を使った作品が38%、その中で土佐和紙を使った作品の割合は実に45%となっていました。版画の世界では着実に土佐和紙の浸透が図られてきていることが窺えます。

《建畠哲氏の審査講評引用》

「このトリエンナーレの審査で、強く意識させられるのは、版画ならではの表現の豊かさのかなりの部分が“紙”からきているという、まぎれもない事実である。会場が和紙の産地として知られるいの町ということもあるだろうし、審査員の一人の小林敬生さんの紙に対する蘊蓄に影響されてのことでもあるのだが、ともあれ他の版画の審査とは違った関心が働いてしまう。紙は版画の支持体ではなく、むしろ表現の主役であるという当たり前といえは当たり前の事実に変更されて気づかされる機会だといってもよい。」

- ◇応募者総数：687名
- ◇応募作品総数：1,580点
- ◇応募国(地域)数：53
- ◇入賞作品：17点
入選作品：164点

■大賞



作品名
Essence, Truth,
Reality No.8
作家名
Boonmee Sangkhum
国名 タイ
技法 メソチント

■土佐和紙賞



作品名
mind circus
~絶対に埋もれない声~
作家名
岡田 育美
国名 日本
技法 木版

■日和崎尊夫賞



作品名
Silence
作家名
日尾野慶太
国名 日本
技法 木版

第9回展覧会：10月11日(土)~11月30日(日)

主催：土佐和紙国際化実行委員会(事務局：いの町紙の博物館内)